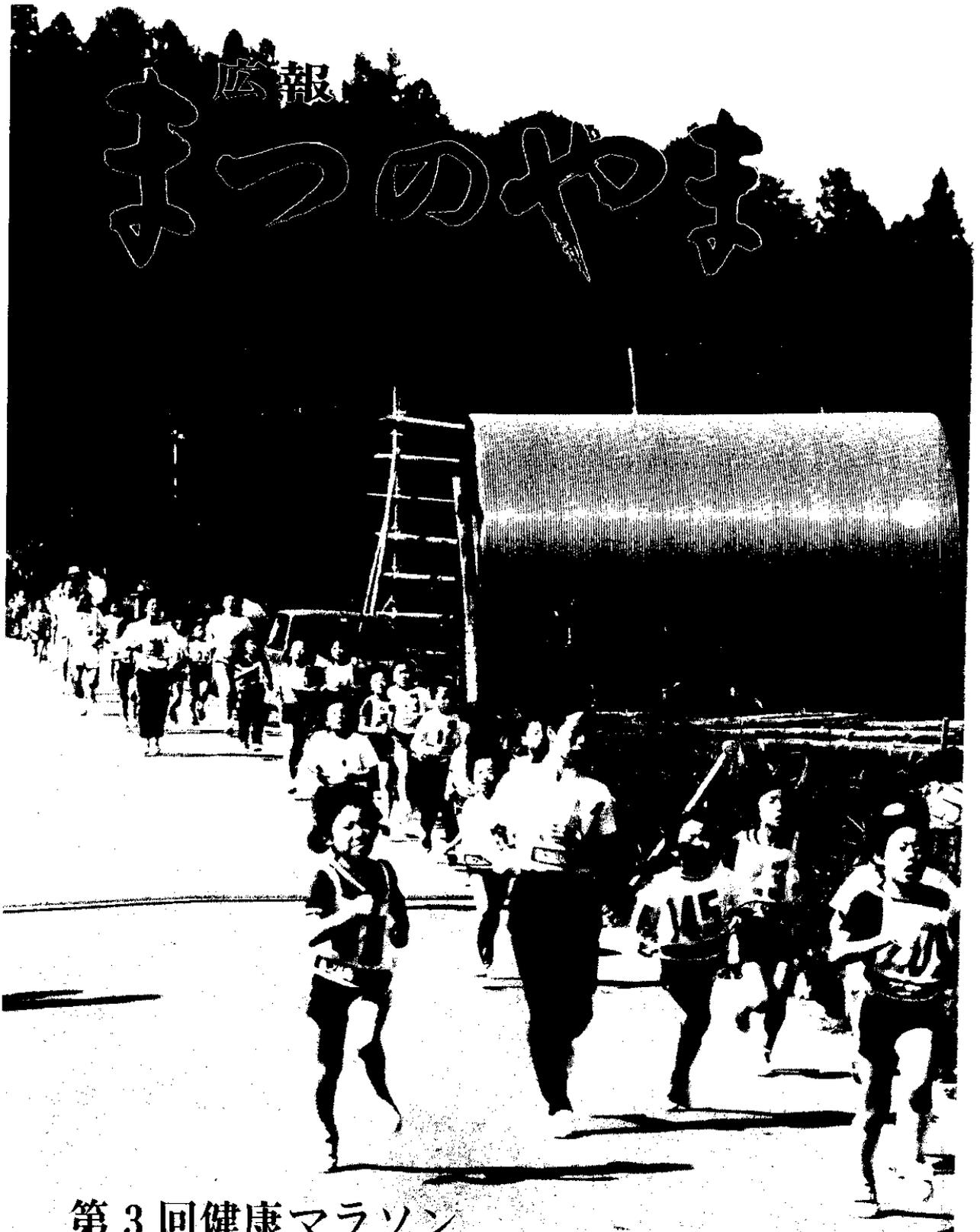


広報

まつのやま



第3回健康マラソン

1987 **11**月号 (No.141)

11月1日現在 □総人口4,157人(-8) □男2,036人(-2) □女2,121人(-6) □世帯数1,225戸(-5)
()内は10月1日との比較

第 6 回

松之山町

農業祭

豊作の喜びを祝いあう

第六回の松之山町農業祭が十月二十五日開催され、大勢の町民やふるさと会員でにぎわいました。

前日まで雨模様で天気での出が心配されましたが、当日は、晴天とまではいかないもののまずまずの天候で、あまり気温も下がらなかったため、試食用に用意したコシヒカリのオニギリ(七〇三パック)モチ(七四〇パック)ソバ(三三九パック)妙高高原早生のオニギリ(一二〇パック)が足りないほどの人の入りでした。ただ、前日行われた錦鯉の品評会は、雨の中での開催となり気の毒でした。

寒い中での品評会でしたが、養鯉家の皆さんの熱意で素晴らしい錦鯉が沢山出ていました。

当日の農業祭では、今年初めて即売した特産漬物、あんぽも順調な売れゆきで、商品化への自信につながったのではないかと思います。

高齢者特産品、ポン菓子、

除雪機械などにも多くの人が集まっていたが、人気が高かったのは新鮮野菜の即売所でした。朝早くから良い物を買おうと人の列が出来、九時頃には品切れになる野菜もあって、ちよっとした都会のスーパー並みといった所でしょうか。

このほか、センター二階には「伝えていきたいわが家の味と香り」展が開かれ、町内の奥さん方が創意工夫した十四点の料理が生け花と共に

展示されており、試食も出来るとあって大変にぎわっていました。この出品展のうち五点が、今年度の奨励賞に選ばれ表彰されました。

農業祭と同時に開かれた町美術作品展も、郡美術展に出品された作品を中心に多くの作品が寄せられ、人々の関心を集めていました。

体育館では芸能祭が行われ、水梨伝統芸能保存会の皆さんによる三番叟を皮切りに、午後三時頃まで歌や踊り、劇などを楽しみました。

毎年熱演を披露してくれた上川手歌舞伎が役者の都合で



ふる里の味「七菜漬」、「山菜ミックス」も好評でした。

▼多くの人で賑わった新鮮野菜売場



今年は大変にぎわった。しかし、松之山中学校の生徒が二カ月かけて練習したという、郷土芸能伝承劇「湯山神楽」が最後に演じられると、その出来ばえの良さに惜しめない拍手が贈られました。

豊作の年にふさわしい農業祭でした。

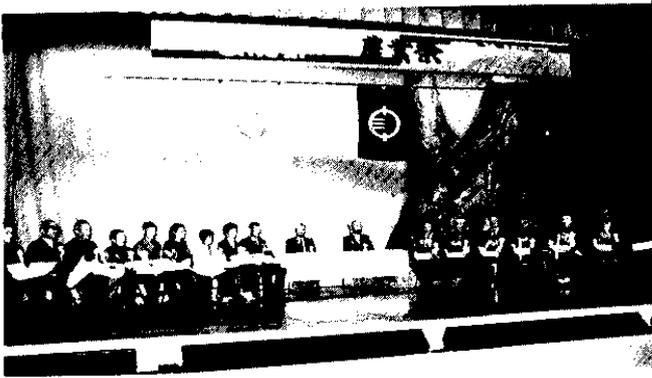
第四回良質米共励会

最優秀賞

「米収量の部」 天水越 佐藤キクさん
 「米代金の部」 上之山 畔上勝治さん

六十三人の方が参加した第四回良質米安定多収穫共励会では、昨年を上回る立派な成績が生まれました。

今年は今全国的に豊作で過剰米の心配がされていますが、農家にとって豊作は大変うれ



共励会の表彰式

しいことと、今回の共励会でも米収量の部で最優秀賞となった佐藤さんの、十アール当たり八二一キロは過去にない大記録でした。実に一反歩十四俵近い収量をあげたことになりました。

米代金の部は、上之山の畔上勝治さんがコシヒカリで十アール当たり二六方七千八百二十五円で、最優秀賞となりました。

また今年から優良農家の表彰が行われ、第一号として上鰯池の重野久平さんが選ばれました。重野さんは早くから山菜栽培に取り組み、ウド・ゼンマイ・フキ・ミズナなど現在の山菜栽培ブームの先駆者の存在の人で、七十五歳の高齢でありながら、今も情熱をもって栽培に取り組んでいる努力が認められたものです。

第十九回錦鯉品評会

雨に降られた品評会でしたが、出品された一四四点はどれも見てもらいたい鯉ばかりでした。泳ぐ宝石といわれるだけあって、美しいものです。

各部門の入賞者は、次の通りです。

▽総合優賞

「紅白」 樋口 ヨシ

▽総合準優賞

「昭和三色」 丸山 定一

▽ジャンボ賞

「紅白」 樋口 ヨシ



泳ぐ宝石「錦鯉」

各部優賞

▽一部(十八センチ未満)

優勝「紅白」 樋口 幸雄

▽二部(二十センチ未満)

優勝「紅白」 樋口 ヨシ

▽三部(二十五センチ未満)

優勝「紅白」 樋口 幸雄

▽四部(三十センチ未満)

優勝「紅白」 樋口 幸雄

▽五部(三十五センチ未満)

優勝「紅白」 高橋平八郎

「伝えていきたいわが家の味と香り」

▽奨励賞受賞者

「夏醤油の実」

小谷 福原ハル子さん

「福々漬」

天水越 佐藤カズエさん

「山菜のからし漬・出ウドのカラミ」

天水越 佐藤 民子さん

「玄米カリント」

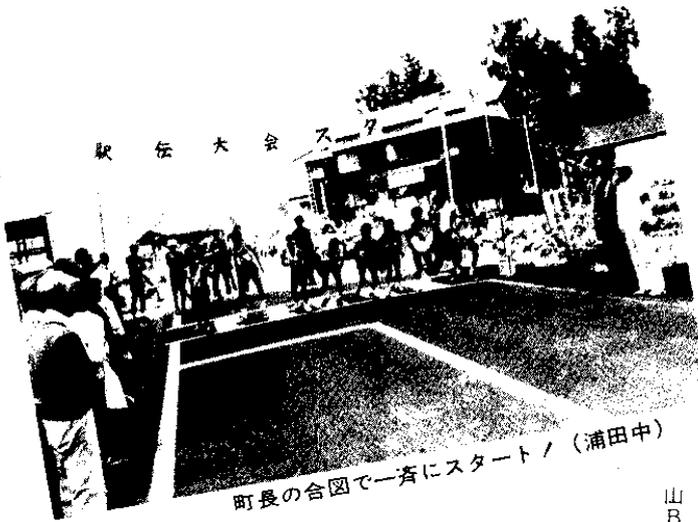
中立山 黒坂みずずさん

「いもくきのつくいだ煮」

西之前 南雲 ミヨさん

伝えてゆきたいわが家の味と香り展





終始トップの松里Aチーム



この大会、全十二区間で過去の記録を更新する区間が四つ出ました。しかし、全体的には去年より記録が相当悪くなっているようです。

また、今回の大会に一家四人で参加してくれた浦田曾根部落の本山久さん

で、第一回大会から連続六回トップでゴールインした事となり、その圧倒的な強さには、他チームを寄せ付けないものがあります。

二位には浦田Aチームが入り、以下、三位松之山A・四位、松里B・五位、浦田B・六位、三省・七位、布川A・八位、松之山Bという成績でした。

松里強し、六連覇達成！ 第六回 駅伝大会



健康マラソンには370人が参加

家族に、協会から特別表彰が贈られました。

駅伝大会終了後行われた第三回健康マラソンには、幼児から大人まで三七〇人が参加して盛大に行われました。回を重ねるたびに参加者が増え、主催側はその対応にうれしい悲鳴をあげています。

秋晴れのすばらしい天候の中、記録を目差して走る人、親子で楽しみながら走る人と様々でしたが、みんな気持ちの良い汗をかいたようでした。あなたもチャレンジしてみてください。

駅伝大会成績表

総合成績



区間	優勝者	時間	分	秒
1区	高橋重幸 (松里B)	1	15	31
2区	福原 晃 (〃)	1	18	00
3区	福原秀夫 (布川A)	1	20	14
4区	松里A	1	20	51
5区	浦田B	1	22	53
6区	三省A	1	25	14
7区	布川A	1	26	15
8区	松之山B	1	27	35
9区	村山 真男 (松之山A)	5	27	38
10区	村山 敦史 (松里A)	6	36	36
11区	南雲 由紀 (浦田B)	4	54	54
12区	高沢 保彦 (松里A)	8	56	56

「十日町市・魚沼・東頸城地域

リゾート構想」

の名称公募について

(5) まつのやま

先般、十日町市・魚沼・東頸城地域（十四市町村）が県の「リゾート特定地域」として指定されました。今後は、国の承認を受けるべく、県と関係市町村、住民が一体となった運動を進めて行かなければなりません。この地域が日本全国の中でも、有数のリゾート地として親しまれる開発を旨とする、リゾート地の名称を次の要項により募集します。どうぞふるってご応募ください。

一、名称

十日町市・魚沼・東頸城地域の自然・地域的イメージを生かした名称。（滋賀県では、「リゾートネットワーク構想」、徳島県では、「ヒューマン・リゾート徳島の海と森構想」、三重県では、「三重サンベルトゾーン」等）

二、応募要件

① 十日町市・中魚沼（川西町、津南町、中里村）・北魚沼（川口町、堀之内町、小出町）南魚沼（塩沢町、六日町、大和町）、東頸城（安塚町、松代町、松之山町、大島村）に住居のある人。

② 一人いくつでも可。

③ 官製はがき一枚に名称ひとつと住所、氏名、年齢、電話番号をお書きください。

三、応募締切 十一月二十日（金）

四、応募先 〒九四八 十日町市千歳町三ノ三 十日町市役所 総務部企画財政課 企画調整係宛

五、賞金 入選一点二万円、佳作二点五千円（一点につき）

六、その他 同名多数の場合抽選とします。

新潟県克雪総合普及展

「里の雪トピアフェア」

11月14・15日

「ゆき・越後の冬を快適に」をテーマとした県克雪総合普及展が、十一月十四・十五日の二日間、長岡市で開催されます。

雪を知り、雪と親しみ、雪を克服するために、行政と住民が一体となって雪に強い郷土づくりをめざそうというものです。

主な内容と会場は、

▽長岡厚生会館で、専門家に
よる克雪相談。克雪、利雪技術等の展示。
▽長岡ニュータウン
克雪住宅、大型除雪機械の展示。
▽長岡文化会館
記念講演、研究発表。（土曜午後だけ）
※県内外における雪に対する最新情報・技術を得られる絶好の機会ですので、是非、行って見てください。

ご存知ですか！

届出による日本国籍の取得

国籍法が改正され、昭和六十年一月一日から日本人の子で一定の条件を備える外国人は、法務大臣へ届け出ることによって、日本国籍を取得することができるようになります。

そのうち、改正法施行前に外国人父と日本人母との間に生まれた子の、国籍取得に必要な条件などは、次のとおりです。

▽届出できる条件

(一) 昭和四十年一月一日から昭和五十九年十二月三十一日までに生まれたこと。

(二) 日本国民であったことがないこと。

(三) 出生の時に母が日本国民であったこと。

(四) 現に母が日本国民であること。

▽届出できる期間

昭和六十二年十二月三十一日まで。

▽届出先

法務局（詳しいことは次の所へ）

上越市大字木田三〇八一—
新潟地方法務局上越支局

第6回 東頸城郡美術展

田辺 誠二氏 (書道) 大塚 啓氏 (彫塑)

が郡展賞に!



郡展賞「日本刀の歌」田辺誠二



郡展賞「立像」大塚啓

今年で第六回目を迎えた、東頸城郡美術展が大島村新堀芸術学院の体育館で開催され、郡内各地から絵画・書道・写真・彫塑工芸部門に二百十一

点の出品がありました。松之山からは、二十五点の応募がありました。写真部門には一点の出品もなく残念

でした。しかし、他の三部門では、郡展賞が二人、奨励賞に五人が選ばれるなどレベル

の高い作品が多く出品されました。郡展賞になられた方は、彫塑工芸部門で大塚啓さん(松之山中教諭)が二年連続で受賞されたほか、書道部門で田辺誠二さん(松口)が、去年の奨励賞に引き続き受賞されました。

奨励賞には、絵画部門で猪俣栄二さん(松之山)、草村慶子さん(湯山)が、彫塑

工芸部門で丸山寅吉さん(小谷)、書道部門で山岸市松さん(新山)、羽竜時夫さん(小谷)がそれぞれ受賞されました。おめでとうございます。

尚、郡展に出品された作品は、十月二十四日から二十一日まで自然休養村センターで展示され、農業祭などで来られた多くの方の目を集めていました。



奨励賞「従軍行」羽竜時夫



奨励賞「桃花馬」山岸市松

各部門受賞者

▽書道 郡展賞 田辺誠二 (松口)

奨励賞 山岸市松 (新山)

〃 羽竜時夫 (小谷)

▽彫塑・工芸 郡展賞 大塚啓 (松之山)

奨励賞 丸山寅吉 (小谷)

▽絵画 奨励賞 猪俣栄二 (松之山)

〃 草村慶子 (湯山)

▼奨励賞

「山ゆり」

草村慶子



▲奨励賞

「呼 春」

猪俣栄二



奨励賞「おこそ頭巾」 丸山寅吉

奥さん年金情報

出稼ぎされる方は要注意!

サラリーマンの奥さんなど厚生年金や共済組合の加入者に扶養されている配偶者(二十歳以上六十歳未満)は、国民年金の第三号被保険者(第一号被保険者:農・林・漁業や自営業の方など。第二号は厚生年金や共済組合の加入者)となりますので忘れずに手続きをしてください。

出稼ぎに出られたお父さんが会社の厚生年金に加入する

と、その奥さんは第三号被保険者となり、手続きをキチンとすれば保険料を納める必要がありません。しかし、この期間の保険料は、だんなさんの加入している年金制度がまとめて負担していただきますので、心配いりません。

この第三号被保険者というのは、主婦専業のサラリーマンの奥さんなどにも、独自の年金(老齢・障害・遺族基礎

年金)が支給されるように新しく設けられたしくみですが、届出をしないしていると被保険者期間として認められず、せっかくの年金が受けられなくなったり、むだな保険料を納めることとなりますので、十分注意しましょう。



町のために役立ててと
500万円を寄付

(株)高橋組

このほど、株式会社「高橋組」さんから松之山町に対して、五〇〇万円の寄付がありました。

これは、高橋組さんが今年、会社創設二十五周年を迎え、これを記念して、町のために役立ててほしいとの願いから寄付されたものです。

町では、この寄付を受けて、社会福祉協議会(豪雲基金)に三〇〇万円、松之山小学校改築委員会補助金として、二〇〇万円活用させていただくことになりました。

大変ありがとうございます。

10月21日

過疎代行道路 東川藤倉天水越線

念願の竣工式

昭和五十一年より十二年の歳月と総事業費六億九千万をかけた、田道東川藤倉天水越線の道路改良工事がこの程完了し、十月二十八日念願の竣工式が行われました。

この道路は、東川の柳橋から店より藤倉・中坪を通って天水越に至るもので、今回、東川の方から藤倉郡落まで二、〇〇〇m改良したものです。工事の方は、県が市町村過疎代行事業として行ったもので、竣工式には県道路維持課

長、安塚土木事務所長などが参列し、盛大に行われました。この道路の完了により、今冬から藤倉郡落まで無雪化が実施される事になります。



10月26日布川保育所前で県や地元関係者が出席して竣工式が盛大に行われました。

2 東北電力一日営業所 松之山で開設



松之山公会堂で一日営業所の開設式

東北電力では、毎年春と秋にサービス旬間を設けてお客様へのサービス向上に努めていますが、その一環として「一日営業所」を松之山に開設して、訪問指導や電気何でも相談などを行いました。

この事業をやさきにめたり、町内の女性を一名「一日営業所長」に任命することとなり、役場に勤務している布施政子さんが一日営業所長に選ばれました。



一日営業所長の布施政子さんと村山営業所長

十月十五日、松之山公会堂

で十日間営業所長以下、五十七名近い職員が出て、朝の訓示、仕事の分担を行い、それぞれの担当区へと出発しました。

この日は、松之山地区約三〇〇戸の家庭に訪問し、電気の無料診断・相談などを受けたほか、公会堂でも一日電気相談を行いました。

このほか東北電力から町に對し、春・秋のサービス旬間として、二灯ずつ防犯灯の寄贈が行われています。

3 もうそんな時期なんですわえ

出稼ぎ者リーダー会開催

秋の取り入れが済むと、後片付けも早く終わらないうちに、出稼ぎ者に行ってしまうお父さんたち。子供たちにとつて一番淋しい時期かも知れませんがね。

さて、出稼ぎを間近にした十月十九日、役場を会場に出稼ぎ者リーダー会と共助会が行われ、安定所の職員や役場担当者から就業についての細かい説明を受けました。

松之山の出稼ぎ者も高齢化等で年々減少してはいるものの、まだ三百人以上の方々が冬期間、松之山を離れて働いています。

近年、出稼ぎ先で病気やケガをされる方が少し増えているようです。健康管理に注意して元気で働いてください。共助会にも忘れずに、キチンと加入してから出掛けましょう。



10月19日 役場で開かれたリーダー会、午後には共助会が行われました。

4 「いい湯でじよんのびだっけでえ。」

また来てのおう。「」

兔口露天風呂 お年寄りに大好評！

十月十二日からオープンした兔口露天風呂「露の湯」に、町内老人クラブの方約三百人を招待（希望者）し、入り初めをしていただきました。

役場福祉係と観光協会の協力で計画されたこのイベント、十二日から十四日までの三日間、町内の老人だけに開放した露天風呂を楽しんでいたということです。

この企画には、町内のお年寄りに露天風呂を知ってもらおうのと、長寿にあやかり息きの長い観光施設にしたいという思いが、同時に込められていた訳です。

役場で仕立てた車で、次々と風呂を訪ねたお年寄りは露天風呂に多少とまどいながらも、みんなでお湯につかって、その良さを確かめています。一日目の午後は、雨と

冷たい風の吹くあいにくの天気でしたが、それでも湯の中につかれば、あたたまって最高だったとか。湯冷めなんてぜんくしなかつたそうです。

「まず、あたたまるし景色はいいし、ほかいいことのお」と好評で、記念のタオルを一本ずつもらい満足そうでした。お年寄りのみなさん、また是非入りに来てください。



「あたたまる湯だのお」と水梨のご婦人方。

5 火の用心をお願いしまゝす 街頭ピーアール実施

二十六日から十一月一日までの一週間、全国より一カ月早い「秋の防火週間」がスタートしました。

この防火週間の期間中、学校や職場、地域で色々な訓練が行われますが、災難はいつやってくるかわかりません。用心にこしたことはありません。これから寒くなると暖房器具を沢山使います。くれぐれも火事を出さないよう皆で注意しましょう。



松之山の交差点で止まる車にピーアール

坂口安吾 文学碑の除幕

大勢が見守る中盛大に！

村山町長、坂口綱男さんら関係者の手によって、文学碑の幕が下される。



先月号でも少し紹介しました松之山ゆかりの文豪「坂口安吾」の、文学碑の除幕式と記念パーティーが十月二十日行われ、安吾の子供である坂口綱男さん初め多くの関係者、愛読者、町民など二百名以上が出席して建立を喜び合いました。

この記念の旅参加者を対象に、当日、松之山「陽広寺」にて精進料理の昼食会が催されるなど、一泊二日のこのツアー食べ物は非常に好評でした。

二十日午後二時より行われた除幕式には、地元の方達も多く参加し、石碑のレリーフを制作された千野茂さん、安吾のご子息、綱男さんとその子供晴子ちゃん、町長、助役らの手で幕が引かれると、大きな拍手が起っていました。

陽広寺にて精進料理の昼食



その後、文学碑に生前の安吾が大好きだったお酒がかけられ、無事除幕式が終了しました。

場所を町民体育館に移して行われた祝賀会では、坂口安吾の研究家の皆さんが、それぞれの立場で安吾を語ったり、安吾の作品を映画化したものが上映されるなど、一種独特の雰囲気漂っていました。

今回の参加者の中には、遠くは北海道や福岡からの方もおりましたし、全国各地から来られ、坂口安吾文学の人気の一端を見たような気がしました。

松之山にまた一つ名所が出来ました。少しでも多くの方たちから松之山を訪ずれてほしいと思います。



文学碑の前で。安吾の長男 網男さんとその子供さん晴子ちゃん。



生前の安吾が大好きだったお酒が石碑にかけられる。



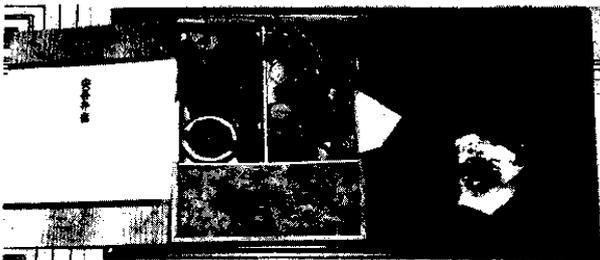
体育館いっぱいの人で盛り上がった祝賀パーティー

これが 安吾弁当だ

。マイタケゴハン。ユズ釜。
ゼンマイのカラシ和え。花レンコン。テンプラ。ゴマ豆腐。
昆布巻き。煮物(タケノコ、クワイ、百合の根、サトイモ、紅葉ふ・クリ)。キヤラブキ。
。葉形シヨウガ。ブドウ。オボロ豆腐の吸い物。飾りに稲穂。

以上のように肉・魚類を一切使わないものでした。女性の方には量が多過ぎて食べきれなかったようです。

(ばあどがーてん調理部)



町史編さん
だより No. 5

郵便事始

ここに一通の書状(写真)

がある。明治九年、東京上等裁判所て松之山温泉の泉源をめぐる争いが審理された際、同裁判所は湯本の高澤新五郎ほか四人の被告に出廷を求めたが出廷せず、やむなく新潟裁判所へ書簡を送り、被告人の出廷督促を依頼している。この発信が十一月一日。

これを受けた新潟裁判所は同五日、十一大区副大区長本山彦吉郎(藤原)に至急被告人らを出廷させるよう要請している。

この書簡が本山彦吉郎の手元に届いたのが九日、封書には経由した新潟・柏崎・浦田の消し印がみられる。東京から八日を要したことになるが、新潟裁判所の手を経ていることを考えると、比較的順調に運送されていたものと思われる。

は明治四年三月、東京・大阪間に毎月一回、約三日の行程で一般の郵便物を取り扱ったのに始まる。ついで翌五年、北海道の道南以北を除いて全国一斉に郵便事業が開かれ、松之山へも次のような告示が届いている。

七月朔日(一日)より北海道後志・胆振両国以北を除くほか、国内一般諸街道・脇往還とも、県庁所在地はもちろん、港津・市駅など私の要事繁多の地は総じてその地の□様により毎日あるいは隔日、あるいは毎月五・六度ずつ往復の郵便相開き、右往還筋近傍の市村へもそれぞれ往復相成り候条、従前の規則相心得、信書など各地郵便役所及び郵便取扱所などへ差し出すべき事。

壬申(五年)七月

ちなみに東京から新潟方面への郵便物は、信州通り高田経由が奇数日、陸羽道中白河より会津経由が偶数日に運送された。

郵便事業開始に伴い、柏崎県でも郵便取扱所を設置、次のように報じている。

七月朔日より郵便御開き仰せ出され候については左の通り。

右取扱所設置候条、書状差し出したき者は遠近を論ぜず差し出すべし。貨銭の儀は書状目方四匁内は二十五金内銭百文、それ以上は割合をもつて貨銭受け取るべき筈、もつともその段は

右取扱所に標札掲げ置き候条、右の趣小前(小百姓)末々まで洩れなく触れ示すべきものなり。

壬申七月 柏崎 県

郵便取扱所

柏崎 丁字屋彦兵衛
湯田 田中謙五郎
高田 吉田 耕
同 関 民治

(新山村維新資料)

開設当時、松之山のような遠隔地はまだ郵便を利用することは不可能であったが、その後明治八年一月、浦田と湯本に郵便取扱所が設置され、松之山町における郵便事始となった。

町史編さん室
からのお願い

町では来年度の町制施行三十周年を記念して「松之山町史」を刊行する運びとなりました。

永い年月、町民が歩んできた歴史を記録することは、単に過去を振り返るだけでなく、将来を展望する指針を与えるものとして、大きな期待が寄せられています。こうした観点から郷土色豊かな、魅力ある町史の編纂をと心がけ、資料の収集に努めています。

については私たちの古い村(部落)の記録や明治・大正・昭和期の資料、あるいは当時の生活の一端を記録した写真などをお持ちの方は、ぜひ町史編纂室へ情報をお寄せ下さるようお願いいたします。

町森林組合内

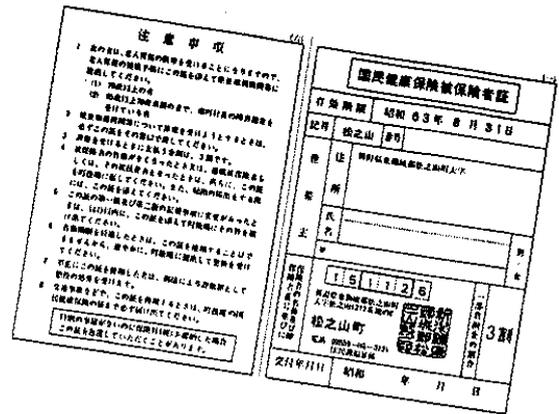
松之山町史編纂室

電話(六)三三三番

(1) まつのやま

国民健康保険

出稼ぎに行かれるあなた 異動手続きは忘れずに!



**出稼ぎ先で
社会保険に加入したら
証明書を送ってください**

世帯主は、自分の世帯に
家族で保険加入者に異動が
あった時(他市町村への転出
や、出稼ぎで職場の保険に入
ったとき、子供が生まれたり
亡くなったときなど)は、必
ず十四日以内に届出をしなけ
ればなりません。
出稼ぎで社会保険等職場の
健康保険に加入する人は、出

知ってますか? もう一枚の保険証

保険証は、一世帯に一枚が
原則ですが、出稼ぎ、長期の
旅行などの場合、あるいは修
学のため、他の市町村に住む
というような場合は、一世帯
一枚の保険証では間に合いま
せん。
こういう場合、特にもう一
枚の保険証の交付を受けるこ
とが出来ます。
出稼ぎで社会保険に加入さ
れますと、世帯主や扶養者の

ある方は、その家族も一緒に
被扶養者として社会保険に加
入します。
あなたの保険証のほかに、
家族の方に「遠隔地被保険者
証」を受け、家族の方に送っ
てあげてください。
社会保険に加入しない方に
は、国保で特にもう一枚の保
険証を交付しますので、国保
係の方へご相談ください。

豪雪対策基金への寄付 ありがとうございました

豪雪対策基金も、多くの方
方の協力で最終目標額五千
万円にだん／＼近づいてまい
りました。本当にありがとうございました。

町社会福祉協議会では、み
なさんの善意に対して深く感
謝するとともに、目標達成ま
で引き続き協力くださるよ
う、お願いしています。
今年も次のような方々から、
沢山の寄付がよせられていま
すので、ご紹介します。

- 豪雪対策基金
(一口一万円て一年間のみ)
- ▽県外(三口)
 - 。福原 敏雄(東京都)
 - ▽県内(十口)
 - 。内山 清高 外二五名
(大島村)
 - 。樋口 忠興(小千谷市)
 - ▽町内
 - 。若井千代松 二口(小谷)
 - 。佐藤 トヨ 五口(上川手)
 - 。佐藤 良道 五口(藤倉)

- 。村山 伸 十口(湯本)
- 。松之山町校長会 西沢礼二
外六名 七口
- 。丸一鉄工場 樋口 睦夫
二口(松之山)
- 。樋口 一次 外三名
(松之山町社会福祉協議会)



松之山町連合婦人会

環境美化運動で表彰される

四年前から町で進めているクリーン大作戦。その中心となって活動を展開して来た婦人会の努力が認められ、この

事は嬉しいことです。この受賞を機に、ますますきれいな町になるよう努力しましょう。

程、第六回県自治活動賞が連合婦人会に贈られました。

ビューテフルまつのやま運動と共に始まったクリーン大作戦。年一回のアキ缶拾いに、子供たちから大人まで千人もの人たちが参加するようになりました。

観光立町を目差す松之山にとって、町を美しくしようという芽が少しずつ育っている



公民館情報

▶町民体育館一般開放終了

町民体育館では、春から土曜日の夜を一般開放の日と定め、多くの町民から利用していただきましたが、10月いっぱい一般開放を終了することになりましたので、お知らせします。

テニスコートも、11月3日の町内テニス大会を最後に、冬仕度に入ります。

また来春からの沢山の利用を、お待ちしております。

ご協力ありがとうございました。

松之山商工会婦人部

松之山商工会婦人部では、9月5日の松之山部落秋祭りにチャリティバザーを開き、その収益金49,000円を全額町社会福祉協議会に寄付されました。

これは、婦人部の方々が各戸に協力を呼びかけ、不要品等出していただき、安く皆さんから買っていただいたものです。

家庭で眠っている品物の有効利用ですが、品物を提供していただいた皆さん、ご協力大変ありがとうございました。

松之山温泉スキー場

ポスター、 テレフォンカード完成



新しいポスター

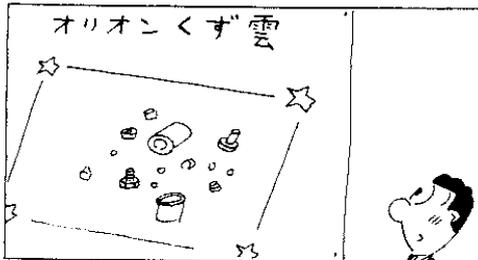
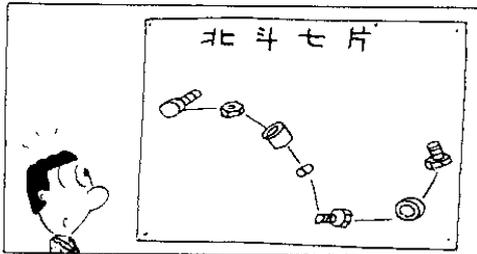
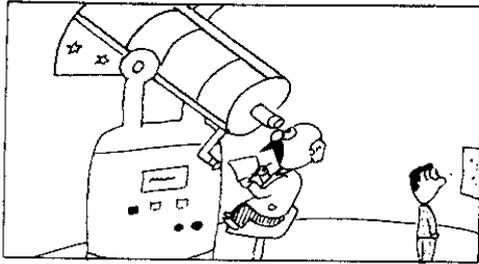
今年で五年目のシーズンを迎える松之山温泉スキー場。その宣伝用ポスターがこの程完成し、主要な駅や観光案内所に配布されました。

このポスターの図柄は、真っ白な斜面を地元スキーヤー二人が豪快に滑っているもので、なか／＼スッキリ仕上がっています。

また、ポスターと同じ図柄を使ったテレフォンカードも一〇〇〇枚作られ、一枚九〇〇円で旅館、湯本の商店などで販売されます。

さわやか君 ☆

西村 泉



停電のお知らせ

東北電力

- ▼ 11月11日 (水)
 - ・午前9時30分から11時30分まで
 - ・湯山の一部
- ▼ 12月1日 (火)
 - ・午前9時から12時まで
 - ・五十子平・坪野・東山・赤倉の全部

夕暮れ時の交通事故防止

10月21日 ~ 11月20日まで

夕暮れは 慣れた道でも 安全確認

秋の深まりとともに日没が早まり、天候も不順となることから、例年、歩行者、自転車利用者を中心とした交通事故が多発しております。

夕方、下校する学生の服は黒っぽく特に見えないようです。反射板を付けるなどの工夫をして身を守ってください。

車を運転される方は、ライトの早期点灯に心掛けて事故を未然に防ぐ努力をしましょう。

お年寄り、子供にも十分な注意が必要です。外出するときは、出来るだけ明るい服装にするとか、灯りを持たせるなど家族みんなで気をつけましょう。特に、無灯火での自転車乗りは、絶対やめましょう。

事故が起きてからでは遅過ぎます。安全運転に心掛けてください。



戸籍の窓

おめでとう (出生)

絵美ちゃん 相沢 恵一さんの長女 (松之山)
翔平ちゃん 佐藤 明男さんの二男 (天水越)

おくやみ (死亡)

高橋啓太郎さん 81歳 (天水島) そのえん
小野塚カネさん 90歳 (東川) 大和や
村山 邦夫さん 57歳 (橋詰) 堂の下
滝沢 タクさん 79歳 (猪之名) 新屋
村山 カツさん 96歳 (赤倉) 柿の木

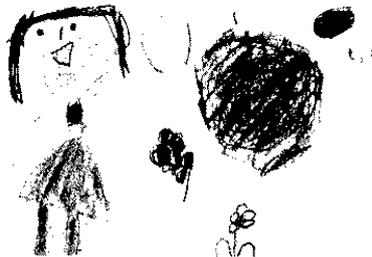
※10月1日から10月31日までの届出分です



ぼくの絵 わたしの絵 布川保育園



ぼくの好きなくだもの



わたしの好きなくだもの



ぼくはスイカが大好きです



おのづかさとしくん



おのづかちほさん



おのづかゆうやくん

スパイクタイヤの自粛お願い
12月～3月まで

十一月に入ると、あちこちから雪の便りが聞こえて来ます。車社会の現在、冬も夏場と同じように車がかかせないよ

うになりました。四輪駆動とタイヤの進歩には、目覚ましいものがあります。タイヤといえば、冬はスパイクタイヤでなければだめだ

と思っている方が沢山おられると思います。しかし、雪に對してすばらしい性能を発揮するスパイクタイヤも、道路をいためる粉じん公害の元となるなど問題もあります。県では、スパイクタイヤの使用期間を「十二月から三月まで」と定め、出来るだけ使

用期間を短くするよう県民に呼びかけています。最近スタッドレスタイヤという高性能タイヤも出来ました。スパイクタイヤの自粛にご協力ください。



▼十月のできごと

- 10日 第6回町民駅伝大会
- 第3回健康マラソン
- キノコ狩り大会
- 12日 兎口露天風呂オープン
- 14日 行政相談(松口)
- 15日 // (天水越)
- 18日 東北電力一日営業所
- 16日 消防分団長会議
- 17日 郡美術展(大島村で19日まで)
- 18日 大蔵寺キノコ狩り
- 19日 出稼ぎ者リーダー会
- 20日 坂口安吾碑除幕式
- 22日 農作物損害共済評価会
- 24日 松之山錦鯉品評会
- 25日 第六回農業祭
- 26日 過疎代行道路東川藤倉
- 28日 天水越線竣工式
- 30日 スキー場運営委員会
- 農業委員会総会

編集後記

役場の窓から見える囲りの山々もしいに色づき始め、初雪も、もうすぐそこまで来ているように感じます。出稼ぎ、取り入れを済ませて村を離れて行く人達、淋しい話題だけが先行するこの時期が、一年中で一番松之山を暗くイメージさせる時かも知れません。七日に松之山小学校の改築竣工式が行われます。この近辺では見る事も出来ない素晴らしい学校で、この学校で学べる児童は幸福だと思います。これから寒くなるばかりです。カゼなど引かないように。

▼十一月の予定

- 1日 町立三省小学校閉校式
- 2日 浦田中学校四十周年記念事業
- 4日 町婦人バレーボール大会
- 7日 町立松之山小学校校舎竣工式
- 8日 町青年バレーボール大会
- 22日 浦田ふるさと初雪塾(23日まで)
- 29日 ピンポン大会